

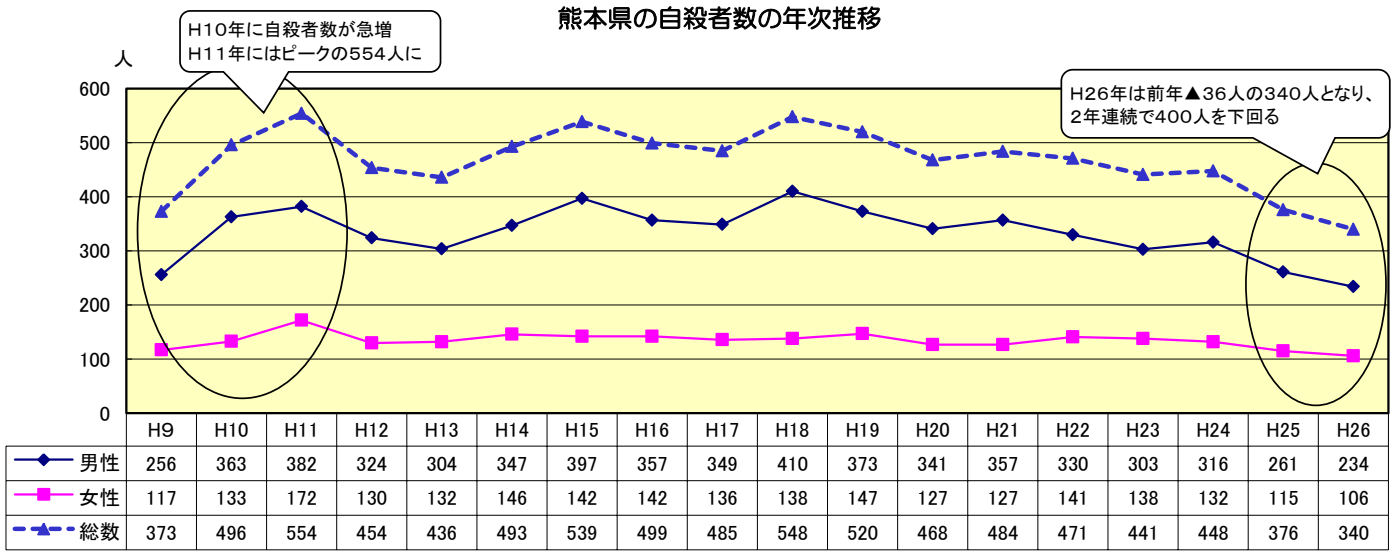
Ⅱ. 熊本県の自殺の概要（平成26年版）

◎平成27年3月公表「警察庁自殺統計（確定値）」及び平成27年9月公表「厚生労働省人口動態統計（確定値）」を基に作成

警察庁の「自殺統計」と厚生労働省の「人口動態統計」の自殺者数は、下記等の点で差異がある。
 ・調査対象・・・警察庁では、総人口（日本における外国人も含む。）を対象としているのに対し、厚生労働省は、日本における日本人を対象
 ・調査時点・・・警察庁では、発見地を基に自殺死体発見時点（正確には認知）で計上しているのに対し、厚生労働省は、住所地を基に死亡時点で計上

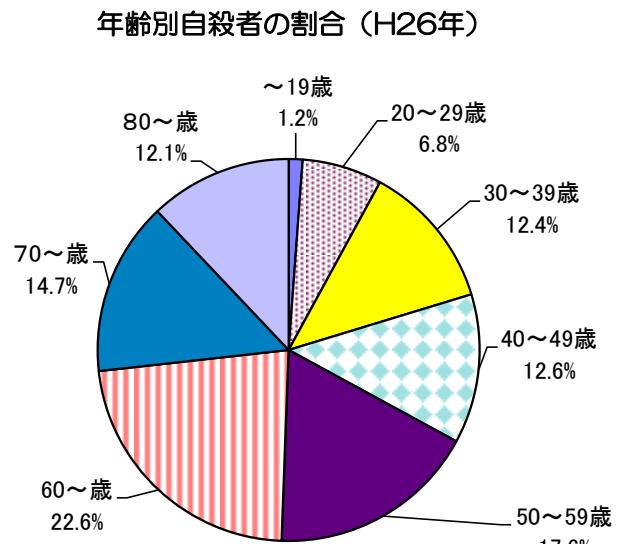
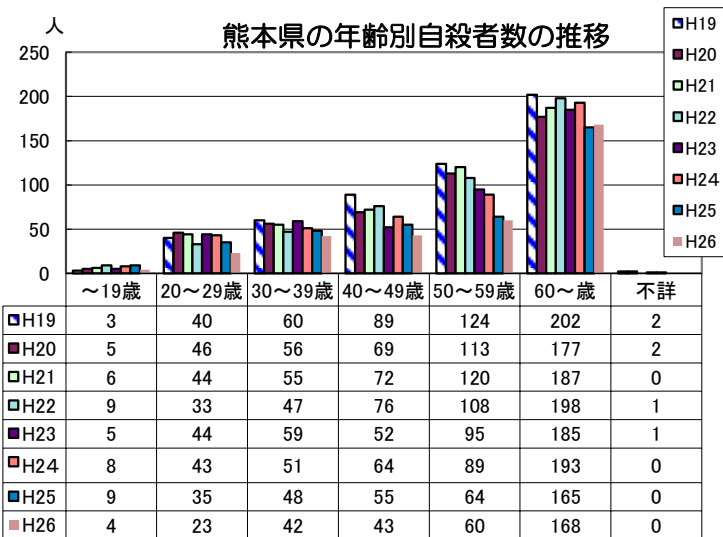
1 自殺者数の状況（警察庁自殺統計）

- 平成26年の自殺者数は、前年より36人(9.6%)減少した340人。
- 男女別では、男性が全体の68.8%を占めており、前年に比べると男性が27人減少、女性が9人減少。



2 年齢別の状況（警察庁自殺統計）

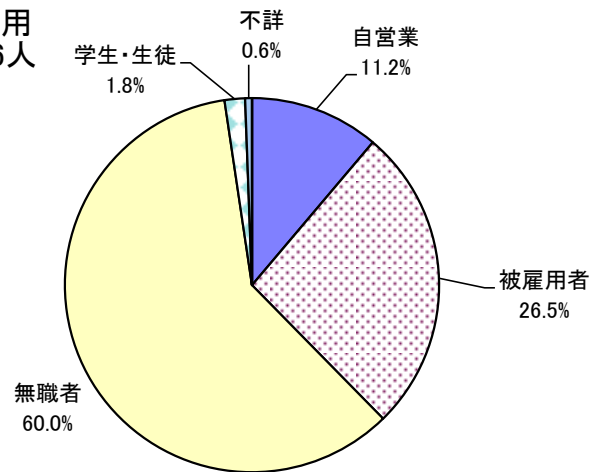
- 年代別では、依然として40歳代～50歳代の中年層と、60歳代以上の高齢層が多く、40歳以上で約8割を占めている。



3 職業別の状況（警察庁自殺統計）

- 職業別では、無職者が204人(60.0%)、次いで被雇用者90人(26.5%)、自営業38人(11.2%)、学生・生徒等6人(1.8%)の順である(この順位は前年と同じ。)
- 平成26年は無職者が44人(約20%)減少した。

職業別自殺者数の割合（H26年）

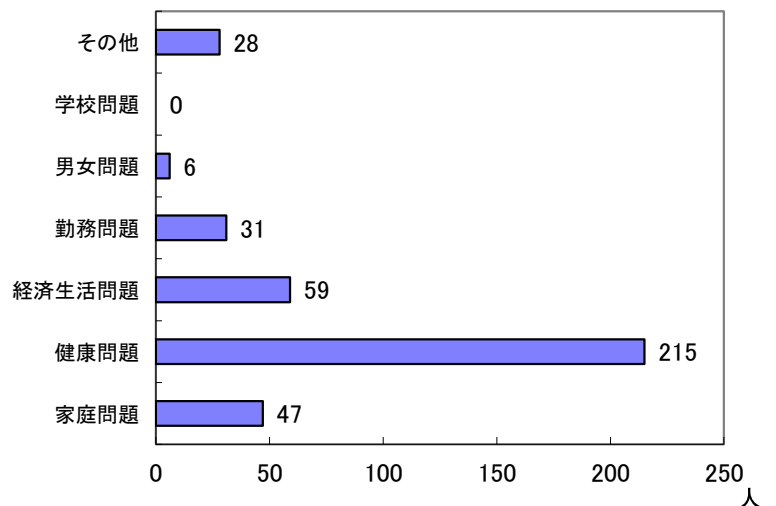


	職業別の割合	自営業	被雇用者	無職者	学生・生徒	不詳	計
H24	自殺者数(人)	47	131	257	13	0	448
	割合 (%)	10.5%	29.2%	57.4%	2.9%	0.0%	100.0%
H25	自殺者数(人)	37	76	248	12	3	376
	割合 (%)	9.8%	20.2%	66.0%	3.2%	0.8%	100.0%
H26	自殺者数(人)	38	90	204	6	2	340
	割合 (%)	11.2%	26.5%	60.0%	1.8%	0.6%	100.0%

4 原因別の状況（警察庁自殺統計）

- 原因動機が明らかなもののうち、その原因・動機が「健康問題」にあるものが215人で最も多く、次いで「経済・生活問題」(59人)、「家庭問題」(47人)の順となっている(この順位は前年と同じ。)
- 平成26年は、「勤務問題」を原因とする自殺者数が増加している。

原因特定者の原因別自殺者数（H26年）



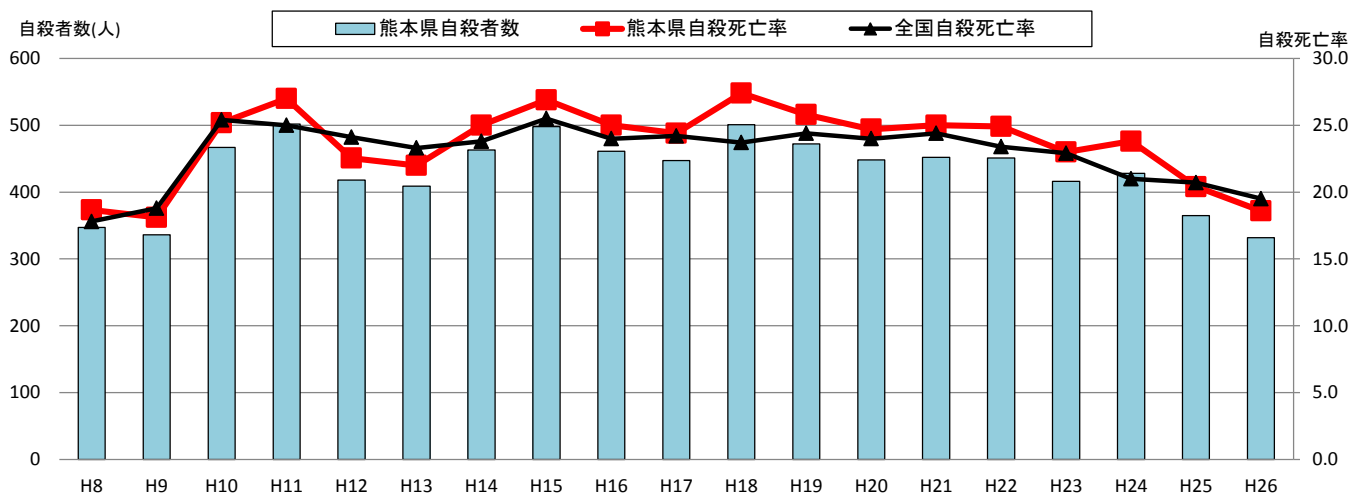
	原因別の割合	家庭問題	健康問題	経済生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	計(延数)
H24	自殺者数(人)	68	290	57	30	19	1	17	482
	割合 (%)	14.2%	60.2%	11.8%	6.2%	3.9%	0.2%	3.5%	100.0%
H25	自殺者数(人)	59	239	60	14	21	8	20	421
	割合 (%)	14.0%	56.7%	14.3%	3.3%	5.0%	1.9%	4.8%	100.0%
H26	自殺者数(人)	47	215	59	31	6	0	28	386
	割合 (%)	12.2%	55.6%	15.3%	8.0%	1.6%	0.0%	7.3%	100.0%

※ 遺書等の自殺の裏付け資料により明らかに推定できる原因・動機3つまで計上されているため、計は自殺者数と一致しない。

5 自殺死亡率の年次推移（厚生労働省人口動態統計）

● 平成26年の自殺死亡率（人口10万人当たりの年間自殺者数）について、熊本県は18.6で、全国の19.5を下回る状況にある（低い順で全国15位）。

熊本県の自殺者数と自殺死亡率の推移



		H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
熊本県	自殺者数	346	300	308	347	336	467	502	418	409	463	498	461	447	501	472	448	452	451	416	428	365	332
	自殺死亡率	18.8	16.2	16.6	18.7	18.1	25.2	27.0	22.5	22.0	25.0	26.9	25.0	24.4	27.4	25.9	24.7	25.0	24.9	23.0	23.8	20.4	18.6
全国	自殺者数	20,516	20,923	21,420	22,138	23,494	31,755	31,413	30,251	29,375	29,949	32,109	30,247	30,553	29,921	30,827	30,229	30,707	29,552	28,896	26,433	26,063	24,417
	自殺死亡率	16.6	16.9	17.2	17.8	18.8	25.4	25.0	24.1	23.3	23.8	25.5	24.0	24.2	23.7	24.4	24.0	24.4	23.4	22.9	21.0	20.7	19.5

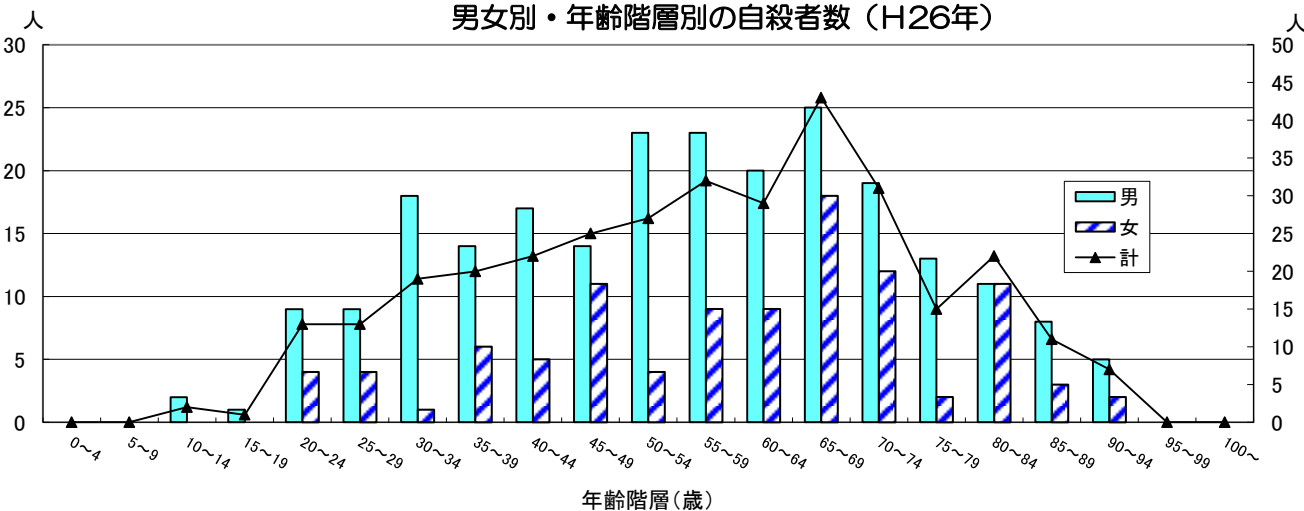
6 男女別・年齢別状況（厚生労働省人口動態統計）

● 男女別では、男性が全体の約7割を占めており、40歳代以上の男性で半数以上を占めている。

● 年齢別では、男女計、男性、女性のいずれも65～69歳がピークとなっている。

● 男女別・年齢階層別では、男性が30歳から84歳まで幅広く分布しているのに対し、女性は、45歳以上を中心に分布している。

男女別・年齢階層別の自殺者数（H26年）



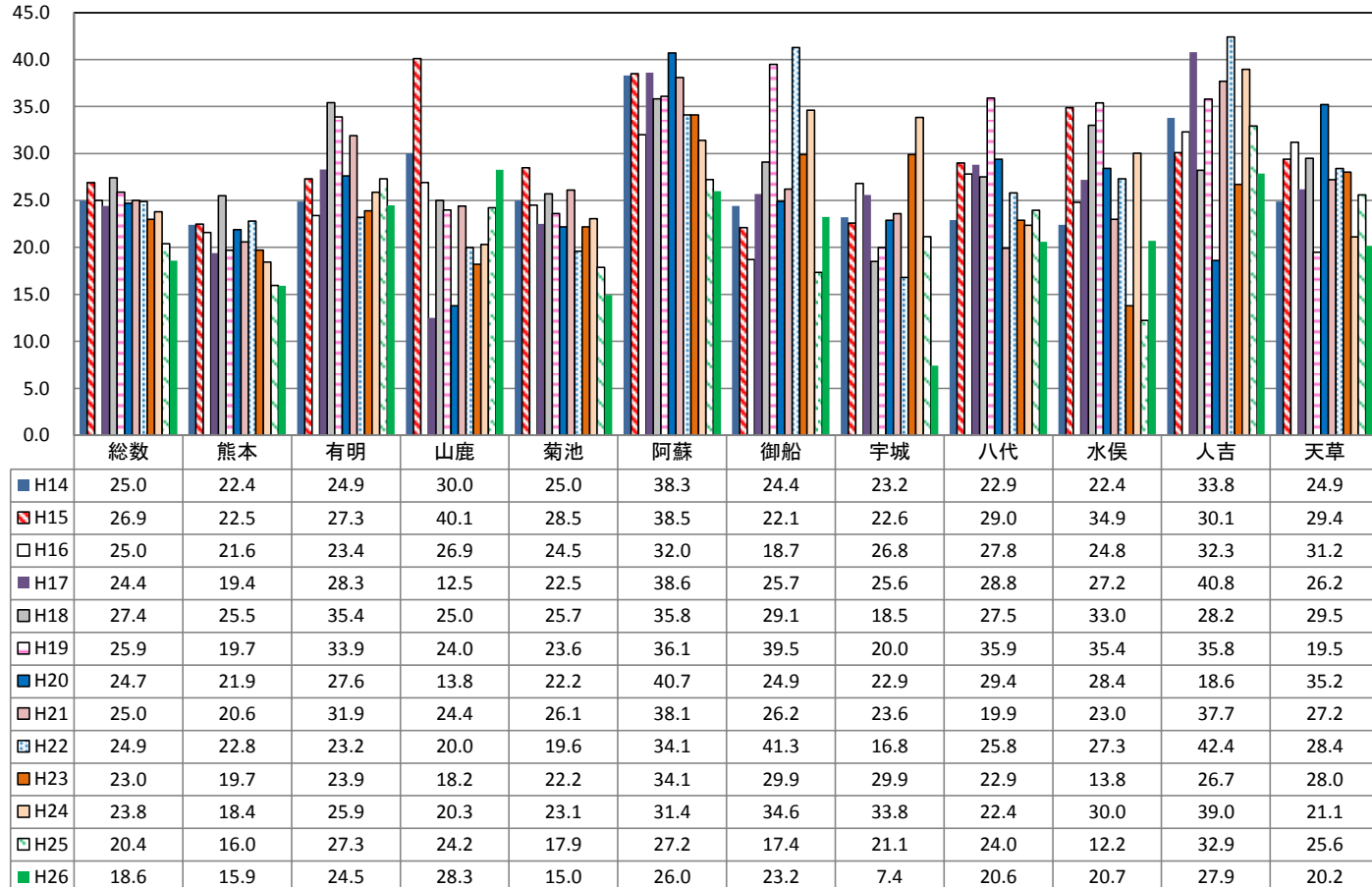
	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	不詳	計
男	0	0	2	1	9	9	18	14	17	14	23	23	20	25	19	13	11	8	5	0	0	0	231
女	0	0	0	0	4	4	1	6	5	11	4	9	9	18	12	2	11	3	2	0	0	0	101
計	0	0	2	1	13	13	19	20	22	25	27	32	29	43	31	15	22	11	7	0	0	0	332

7 保健所圏域別の自殺死亡率の推移 (厚生労働省人口動態統計)

- 保健所圏域別では、阿蘇・人吉の保健所の圏域が比較的高い傾向にあったが、最近は減少傾向にある。
- 平成26年は、山鹿、御船、水俣の保健所の圏域において、前年から増加。

自殺死亡率

保健所圏域別の自殺死亡率の推移 (H26年)



8 都道府県別の自殺者数及び自殺死亡率 (厚生労働省人口動態統計)

- 都道府県別の自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)では、東北地方が比較的高い傾向にある。

全国の自殺数及び自殺死亡率 (H26年)

